

# 電話詐欺抑止装置

設置した世帯では、電話詐欺の被害なし!!

## 機能と効果

### “通話を録音する”と犯人に警告

犯人が電話をかけると、着信音が鳴る前に「この電話は振り込め詐欺防止のため、会話内容が自動録音されます」と警告メッセージが流れます!

### 録音されるのを嫌がる犯人が、自ら電話を切断

犯人が自分の声を録音されるのを嫌がって電話を切ると、着信音が鳴らないので、設置した世帯では不要な電話を門前払い。つまり、電話詐欺犯人と会話せずに済みます!

## 無償で貸出いたします

○貸出対象：山梨県内にお住まいの65歳以上の方のいる世帯  
○貸出期間：4か月間

問合せは最寄りの警察署又は  
(公財) 山梨県防犯協会へお願いします。

## 子どもの安全対策教材の紹介

防犯協会では、子どもの安全対策教材の「冊子」や「DVD」を配布・あっせん、貸し出しを行っています。

- 冊子 ▶ 防犯ボランティア活動マニュアル（実務編）
- 冊子 ▶ キケンから身を守ろう！みんなの防犯ブック

- DVD ▶ どう防ぐ 子どもへの犯罪～全国防犯協会編集～  
警察庁の協力の下で作成された訓練要領のDVDです。

- DVD ▶ 自分の命は自分で守る～リズムオブラブ編集～  
県内で早くから子どもの命を守る活動に取り組んでいるグループ「リズムオブラブ」のDVDも公開されています。

いずれも専門的な研究や経験に基づいて作成されています。「基本を知りたい。」「子どもに見せておきたい。」と思った方は、近くの警察署か山梨県防犯協会に問い合わせてください。

## 安心な暮らしのお手伝い

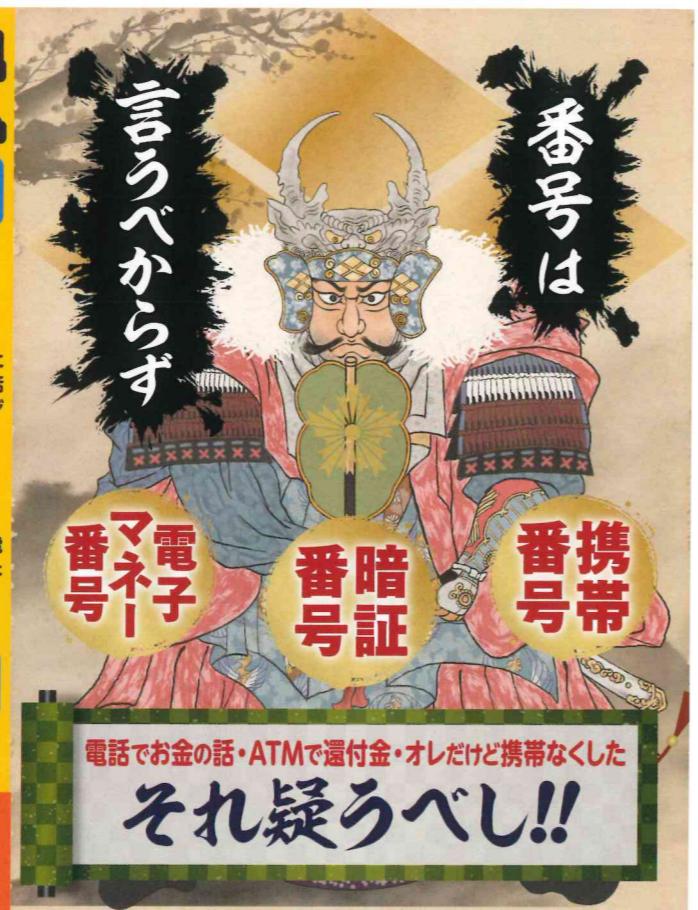
### 防犯協会員団体総合補障保険

### 少年警察ボランティア団体総合補障保険

防犯活動や少年補導活動中の事故による傷害等が補償されます。

警察OBで構成される損害保険取扱代理店

**株式会社 たいよう共済 山梨支店**  
甲府市丸の内2丁目16-1 富士急ビル6階 TEL 055-228-0691



## 浄財御礼

山梨県遊技業防犯協力会（星野謙理事長）から、今年も浄財を寄付していただきました。パチンコ店等遊技場の皆さんの社会貢献への思いを大切に、防犯ボランティアの皆さんへの支援など、有効に活用させていただきます。

## 寄附御礼

ダイドードリンコ株式会社様、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様より自動販売機の売り上げの一部を寄付していただきました。安全・安心やまなしの実現のため、防犯活動に有効活用させていただきます。

# 防犯やまなし

—家庭と地域—

第247号 一夏季号一  
(2024年)  
発行所  
公益財団法人 山梨県防犯協会  
(山梨県風俗環境浄化協会)  
〒400-0031 甲府市丸の内二丁目14-13  
タワービル3階  
電話 (055)235-0110  
FAX (055)269-8037  
E-mail bouhanyamanashi0110@cocoa.ocn.ne.jp  
URL http://bouhanyamanashi.sakura.ne.jp/





## 県民のために、県民とともに 安全・安心なやまなしをめざして

山梨県警察本部生活安全部長 今橋 敦

今春の異動により、生活安全部長に着任しました、今橋と申します。

防犯協会を始めとする防犯ボランティア団体の皆様には、「安全・安心なまちづくり」のため、日夜、御尽力していただくとともに、警察活動の各般にわたり、深い御理解と御協力を賜っておりますことに対し、心より感謝を申し上げます。

さて、犯罪情勢についてですが、全国及び山梨県ともに、刑法犯認知件数が戦後最少となった令和3年から2年連続で増加しているところ、本年5月末現在、山梨県は前年同期比+130件となる1,395件と増加しております。

電話詐欺については、令和5年中、認知件数が65件、被害総額が約1億3,265万円であり、12年連続で1億円を超えております。本年5月末現在では、認知件数が24件、被害総額が約5,893万円という状況です。県警では、各世帯でできる対策として、犯人から電話がかかってきた場合、「この電話は詐欺対策として録音する」との警告メッセージが流れることで犯人側が自ら電話を切る効果のある電話詐欺抑止装置の貸出事業を強力に推進しております。

また、SNS型投資・ロマンス詐欺については、本年5月末現在、認知件数が10件、被害総額が1億4,042万円と厳しい情勢が続いている中、太陽光発電施設の銅線を狙った金属窃盗や自転車盗の多発に加え、農家の方が丹精して育てた農作物を盗む窃盗やインターネット等のサイバー空間における脅威も深刻化していることから、県民の皆さんの治安に対する不安を払拭するに至っておりません。

このような情勢を踏まえ、県警察では、防犯協会の皆様を始め、県や市町村、防犯ボランティアの方々との連携・協働を促進することで、治安の向上につなげたいと考えております。

皆様におかれましては、引き続き、地域の方々の防犯意識の向上に御配慮していただくとともに、地域の安全・安心を牽引する防犯リーダーとして、「安全・安心なやまなし」の実現に向け、一層の御支援と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 山梨の犯罪

#### 令和5年中・令和6年1~5月

令和5年中、山梨県内で警察に届出のあった刑法犯の認知件数は、3,365件で、前年より475件増加しています。

また、本年1月から5月までの刑法犯の認知件数は、1,395件（暫定値）で、前年同期と比べると130件増加しており、依然として電話詐欺被害が高水準で発生しているほか、住宅を対象とした侵入窃盗、二輪車の盗難被害が増加傾向にあります。



◎ みんなで つくろう 安心の街

### 電話詐欺に注意！

電話でお金の話が出たら、自分一人で判断せず、周囲の人や警察に相談することが重要です！



昨年県内では、65件（前年比-12件）の電話詐欺の被害があり、被害総額は約1億3,265万円（前年比約1,219万円）と被害件数、被害額ともに減少しましたが、依然として被害額は1億円を超え、非常に厳しい状況です。昨年は、息子や孫等の親族をかたるオレオレ詐欺、各種事業者をかたり「未納料金がある」「施設の入居権を譲ってほしい」などと言い、架空料金を請求する架空料金請求詐欺、市町村職員をかたって「保険料の払い戻しがある」「手続は今日まで、ATMで手続できる。」などとATMを操作させ、犯人に現金を振り込ませる還付金詐欺が多発しました。

#### 電話詐欺被害に遭わないための対策!!あなたは大丈夫ですか?

##### 自宅の固定電話に出るときの鉄則

出る前に必ず「相手の電話番号」を確認すること。

常に警戒心をもって出ること。

「お金の話」が出たら、詐欺だと考えること。

詐欺の疑いのある電話を受けたらすぐに切り、110番通報すること。

（すぐに行動せず、必ず、周りの人や警察、市役所、金融機関等に相談すること。）

##### 被害に遭わないために



※相手は詐欺のプロです。見破るのは無理だと思ってください。市の職員や警察官、親族と思い込まれて被害にあっている方が大勢います。

### 金融機関や電力会社、国税庁等を装ったフィッシングに注意!!

フィッシングは、メール、SNSで突然届きます。

「重要、緊急、料金未納」などの文面で利用者を焦らせ、メール内に記された偽サイトへ誘導します。偽サイトは、本物の金融機関や電力会社、国税納入サイトにそっくりで、本物との見分けは全くつきません。その偽サイトでID・パスワードやクレジットカード情報を入力してしまうと、ネットバンクを不正に操作され知らない口座へ送金されてしまったり、入力したクレジットカードを勝手に使われてしまします。本物のメールかどうかわからないときは、警察や国民生活センターに相談しましょう。

・メール内のリンクは絶対触らない。・メール内の電話番号には電話しない。・ID・パスワード、カード情報は絶対教えない。

これらを徹底して被害を防ぎましょう！



### 通学路の安全対策



登下校時における児童の安全確保は、保護者や学校関係者のみならず地域の課題です。  
どうしたら、犯罪者から子どもを守ることができるか、考えてみましょう。次の四つの対策が基本です。

#### 1 通学路の緊急点検と環境整備

##### 地域安全マップ作成

地域のボランティアやPTA、教職員、警察や行政の皆さんなどが合同で通学路を点検して、重点的な見守り箇所や危険箇所を把握し、地図に表示するなど、みんなで共有して改善しましょう。

#### 2 見守りの活性化

##### ながら見守り

警察官やボランティアの皆さんのが通学路等の見守り活動をしていますが、「見守りの空間地図」をなくすためには、多くの皆さんのが日常生活の機会に気軽にできる「ながら見守り」が必要です。ウォーキング・ジョギング・買い物・犬の散歩・花の水やりなどをを行う時間帯を子どもの通学・通園時間に合わせて、少しだけ外の様子をみていただくことが「見守り」になるのです。

#### 3 不審者情報等の共有と迅速な対応

##### ふじ君安心メール

山梨県警察本部では、登録していただいた方に、地域の犯罪発生情報などを携帯電話やパソコンにメール配信しています。こういった情報などを皆さんで共有するとともに、具体的な対応を行なうことが必要です。

#### 4 子どもの危険回避対策

##### 命を守る対策

集団登下校やスクールバスの活用など、危険回避対策を進めていますが、防犯教室などで、こども自身が「自分で自分の命を守る」訓練などを行ってもらいたいと思います。最終的な手段ですが、何かあったときにどう行動するのか、子どもに教えておく必要があります。

地域の目で、子どもを守りましょう！

◎県防犯協会の賛助会員を募集しています。